

# 上関町土砂災害ハザードマップについて

上関町土砂災害ハザードマップは、がけ崩れ危険箇所、土石流危険箇所、地すべり危険箇所といった土砂災害危険箇所及び土砂災害警戒区域、避難場所、災害時要援護者関連施設など土砂災害の避難に必要な諸情報を図示したものです。

## 1、土砂災害とは



**急傾斜地の崩壊**  
急傾斜地(傾斜の角度30度以上で高さが5m以上のもの)において、大雨や長雨等により雨水が地面にしみ込み、ゆるんだ「がけ」が突然崩れ落ちるものです。



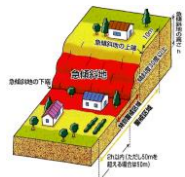
**土石流**  
山や谷(溪流)の土、石、木等が、大雨や長雨等による水と一緒に、すごい勢い(およそ時速20~40km)で流れてくるものをいいます。



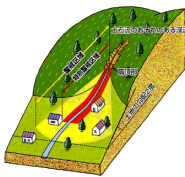
**地すべり**  
大雨や長雨等により、雨水が地面にしみ込み、水の力によって持ち上げられた地面が、広い範囲にわたりゆっくりと動き出すものをいいます。

## 2、土砂災害警戒区域について

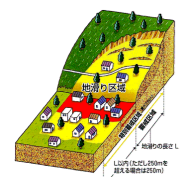
**土砂災害警戒区** 土砂災害から住民の生命・身体を守るために、土砂災害が発生する恐れのある区域を明らかにしたものです。



**急傾斜地の崩壊**  
1、傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域  
2、急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域  
3、急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍(50mを超える場合は50m)以内の区域



**土石流**  
土石流の発生のおそれのある溪流において、扇頂部から下流で勾配2度以上の区域



**地すべり**  
1、地すべり区域(地すべりしている区域または地すべりする恐れのある区域)  
2、地すべり区域下端から、地すべり地塊の長さに相当する距離(250mを超える場合は、250m)の範囲内の区域

## 3、山口県土砂災害警戒情報システム

山口県と下関地方気象台は、気象や雨量の状況を情報交換し、大雨により土砂災害発生の危険性が高まったとき、共同で土砂災害警戒情報を発表します。同時に、土砂災害警戒情報や土砂災害警戒情報を補足する地域の詳細な土砂災害降雨危険度を、本システムによりインターネットで情報提供します。



### 土砂災害警戒情報とは

大雨で土砂災害のおそれがある時、山口県と下関地方気象台が大雨警報発表後に市町ごとに発表する新しい防災情報です。

### 土砂災害降雨危険度とは

土砂災害警戒情報を補足するため、地域の詳細な土砂災害発生危険度を情報提供するものです。土砂災害警戒情報とあわせ、避難の目安にご活用ください。土砂災害降雨危険度では、以下の危険度レベルで色分け表示します。

### 土砂災害降雨危険度の見方

危険度レベル	レベルが示す状況と対処方法
レベル1 今後の雨量に注意	・土砂災害の発生に注意 ・気象や雨量の情報収集の開始 ・周囲の溪流や斜面の状況に注意し、異常を感じたら早めに避難
レベル2 避難準備開始の目安	・土砂災害発生に警戒 ・非常時の持ち出し品や避難経路の確認 ・災害時要援護者などは避難の開始
レベル3 避難開始の目安	・今後2時間以内に土砂災害が集中的に発生する危険性が高まっている ・溪流や斜面の状況に注意し、早めの避難
レベル4 土砂災害の恐れ	・土砂災害が集中的に発生する恐れ

## 4、インターネットによる情報の入手方法

上関町ホームページ	<a href="http://www.town.kaminoseki.lg.jp/">http://www.town.kaminoseki.lg.jp/</a>
災害情報提供システム	<a href="http://www.yhk-joho.jp/">http://www.yhk-joho.jp/</a>
山口県土木防災情報システム	<a href="http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/">http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/</a>
山口県土砂災害ポータル	<a href="http://d-keikai.pref.yamaguchi.lg.jp/portal/">http://d-keikai.pref.yamaguchi.lg.jp/portal/</a>
下関地方気象台	<a href="http://www.jma-net.go.jp/shimonoseki/">http://www.jma-net.go.jp/shimonoseki/</a>

## 5、日ごろの備えと早めの避難

### -日ごろの備え-

(1) 危険箇所や避難場所の確認  
ハザードマップで土砂災害危険箇所や避難場所を確認しましょう。普段から家族全員で、避難場所・避難する道順を決めておきましょう。災害が起きたとき、家族全員が一緒にいるとは限りません。そんな時も、あらかじめ避難場所をみんなで決めておけば安心です。



(2) 非常袋を常備  
食料・飲料水・懐中電灯・ラジオ・貴重品・衣料品などを入れた非常持ち出し袋を常備しておきましょう。また、避難するときには、携帯電話があれば必ず持っていきましょう。

### -早めの避難-

- (1) 雨に注意  
大雨や長雨が危険と思ったら、早めに避難しましょう。1時間に20mm以上又は降り始めから100mm以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。
- (2) テレビやラジオで情報収集  
気象予報など様々な情報に気を配り、近所の方たちとも連絡を取り合いましょう。避難準備も忘れずに。
- (3) 避難勧告などには速やかに従いましょう  
避難勧告や避難指示があれば、速やかに従いましょう。
- (4) 声のかけ合いと助け合い  
子供やお年寄りの避難には手助けが必要です。常に声をかけ合い、助け合う地域の輪、人の和で、みんなの安全を守りましょう。



## わが家の防災メモ

